※川内港は、正式名称として使用する場合を除き、通称として「薩摩川内港」を使用しています。

薩摩川内市貿易振興協会

会報

NO.40

発行／2026年6月（令和8年）

薩摩川内市天辰町２２１１－１
薩摩川内市国際交流センター内
TEL＆FAX　0996－25－3300

退任のご挨拶（橋口知章 前会長）

令和８年５月２０日の総会をもって、２期６年間務めました貿易振興協会の会長を退任いたしました。この間、川内港におきましては、令和３年４月、唐浜地区国際物流ターミナル整備事業が開始されるなど、歴史的に大きな動きがありましたが、常に港湾関係者の皆様と課題を共有し、鹿児島県知事をはじめ国土交通省など各方面に何度も足を運び要望したことが思い出されます。多くの皆様の後押しがあって、令和８年３月末の唐浜ふ頭の暫定供用や令和９年秋頃のガントリークレーンの稼働が実現する運びとなりました。これまでの国土交通省をはじめ鹿児島県、港湾関係者の温かいご支援とご協力に厚く御礼を申し上げます。

就任以来、「稼げるみなと川内港」を目指して参りましたが、川内港が次世代を担う稼ぐ国際物流拠点として、鹿児島県全体の産業経済の発展に貢献していくことを願い、これからも微力ながら応援して参る所存です。

これまでのご支援ご協力をいただきましたすべての皆様に厚く御礼を申し上げますとともに、藤井新会長を中心に川内港並びに貿易振興協会が更に発展していくことを祈念し退任の挨拶といたします。

就任のご挨拶（藤井廣明 新会長）

先般、５月２０日の総会におきまして、橋口知章前会長の後任として貿易振興協会の新会長に選任されました。これまで、副会長として、活動の一端を担っては参りましたが、まだまだ分からない事が沢山ございます。

今年３月末、待望の唐浜地区国際物流ターミナルが暫定供用し、大型コンテナ船の入港も始まりました。現在、川内港は、数十年に一度という大きな変革期を迎え大きく変貌しようとしています。これからガントリークレーンや上屋などハード面の整備と同時に、航路・荷役サービスの向上、集荷対策などソフト面の充実が課題であると認識しており、当協会に課せられた使命も大きいものと考えます。

川内港が、アジアに近接した外港というポテンシャルを生かし、南九州の国際物流拠点として、鹿児島県全体の産業・経済の発展に貢献するよう力を尽くして参りたいと考えております。

当協会の運営に当たりましては、国・県をはじめ市、港湾関係者の皆様とも連携を密にし、ひとつひとつ真摯に取り組んで参ります。引き続き会員の皆様のご指導ご協力を賜わりますようよろしくお願い申し上げます。

令和8年度定期総会（報告）

会長あいさつ（理事会・総会）

本日は、令和８年度貿易振興協会総会を開催いたしましたところ、皆様方には大変ご多用の中ご出席を賜わりありがとうございます。

また、平素より当協会の運営並びに活動に多大なご理解とご協力ご支援をいただいており、深く感謝申し上げます。

さて、令和７年度は、トランプ関税による輸出コストの増大やサプライチェーンの見直しなど、世界経済が大きな影響を受けた一年でありました。

このような中、川内港の令和７年のコンテナ取扱量は、前年比９４％の２万１，２６６ＴＥＵとなりましたが、実入りコンテナ取扱量は、建築資材や肥料が増加し、１万５，６９６ＴＥＵとなり２年連続で過去最高を記録しました。また、丸太につきましては、５年前の約３倍の１６万６，１４７立方メートルとなり、過去最高を記録いたしました。

川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業につきましては、市をはじめ川内港整備促進期成会や当協会によります関係機関への要望に積極的に取り組んできたところですが、昨年７月３０日に、鹿児島県が、「室蘭港のガントリークレーンを川内港に移設し、令和９年秋ごろに稼働する。」との方針を発表されました。また、今年３月末には、唐浜ふ頭が暫定供用され、４月１０日にコンテナ船が初入港し、４月２５日には国、県主催によります供用式が盛大に開催されました。

長年の悲願でありましたガントリークレーンの設置が実現するとともに大型船に対応した唐浜ふ頭が予定どおり暫定供用されましたことは、港湾関係者にとって、この上ない喜びであり、これまで温かいご支援ご協力をいただきました国土交通省、鹿児島県並びに関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

今後も川内港の整備促進と利用促進に官民一体で取り組み川内港並びに鹿児島県全体の産業・経済の発展に尽力して参りますので、引き続き皆様のご協力とご支援を賜わりますようよろしくお願い申し上げます。

本日は、国土交通省九州地方整備局鹿児島港湾・空港整備事務所並びに鹿児島県北薩地域振興局から、唐浜地区国際物流ターミナル整備事業の進捗状況、今後の計画等について、説明がございますので、よろしくお願いいたします。

これより令和７年度事業報告・収支決算、令和８年度事業計画（案）・収支予算（案）及び役員の一部改選について、ご提案いたしますので、ご審議を賜わりますようお願い申し上げ開会の挨拶といたします。

報告第１号　役員の変更について

役員名	会　社　名	役職名等	新任者	前任者
副会長	川内商工会議所	副会頭	小田原　浩	藤井廣明
	中越パルプ工業㈱	執行役員川内工場長	茨木源臣	冨田　実
	九州電力㈱	執行役員 川内原子力総合事務所長	池田純也	大久保　康志
理　事	鹿児島県漁業協同組合川内支所	支所運営委員長	小倉義宏	下園利雄
	日本通運㈱	薩摩川内支店長	吉野友倫	秋枝豊雄
	薩摩川内市	経済シティセールス部 産業戦略監	中俣哲男	有馬　眞二郎

【役員の任期　令和６年４月１日～令和９年３月３１日】

議案第１号　令和７年度 事業報告

1　会計監査・理事会・総会

（１）会計監査：R７.5.1　令和6年度決算について
（２）理 事 会：R７.5.21　総会提出議案について
（３）総　　会：R７.5.21　令和6年度事業報告及び収支決算について
令和7年度事業計画（案）及び
収支予算（案）について

2　川内港振興に関する主な活動

年月日	内　　容
R7.4.10～12	薩摩川内市貿易交流調査団派遣【韓国慶尚南道昌寧郡】
R7.4.22	薩摩國広域輸出促進協議会総会【薩摩川内市役所】
R7.5.12	川内港整備促進期成会総会、 川内宮之城道路建設促進期成会総会【薩摩川内市役所】
R7.5.17	南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会【風テラスあくね】
R7.5.21	薩摩川内市貿易振興協会総会【国際交流センター】
R7.5.30～6.15	鹿児島薩摩國美食フェア＠香港 5.30香港レストランプロモーション
R7.6.12	米国トランプ政権の関税措置・日米貿易協定セミナーin鹿児島（ジェトロ鹿児島）
R7.6.26	公益財団法人鹿児島県貿易協会総会【サンロイヤルホテル】
R7.7.7	九州地方整備局要望（川内港整備促進期成会）【九州地方整備局】
R7.7.16	国土交通省要望（川内港整備促進期成会）【国土交通省】
R7.7.30	鹿児島県が室蘭港のガントリークレーンを川内港に移設し、令和９年秋頃に稼働することを発表
R7.8.1	薩摩川内港ポートセミナーin関西【ホテルグランヴィア大阪】
R7.8.2	川内宮之城道路決起大会【SSプラザせんだい】
R7.8.20	県知事要望（市・議会）【鹿児島県庁】
R7.9.8	GFP鹿児島青果物輸出フォーラムin北薩 【マルマエホール中央公民館】
R7.9.30	国内最大級のAIデータセンター開設の準備法人が台湾企業と日本企業の合同でサーキュラーパークに設立される計画が発表
R7.10.1	北薩地域振興局要望（川内港整備促進期成会）【北薩地域振興局】
R7.10.3	県知事要望（川内港整備促進期成会）【鹿児島県庁】
R7.10.14	南の宝箱輸出商談会2025【鹿児島サンロイヤルホテル】
R7.10.14～17	薩摩川内市公式訪中団派遣【中華人民共和国江蘇省常熟市】
R7.10.21	自由民主党港湾議員連盟要望（薩摩川内市貿易振興協会） 【衆議院第一議員会館】
R7.11.7	海外展開支援セミナー（台湾輸出セミナー）【国際交流センター】
R7.11.12	国土交通省要望（川内港整備促進期成会）【国土交通省】
R7.11.22～23	KKBかごしまるごとフェス2025【イオンモール鹿児島】
R7.12.9～	韓国慶尚南道昌寧郡産玉葱1ｔ試行輸入・販売【県内】
R7.12.23～25	薩摩川内市公式訪韓団派遣【韓国慶尚南道昌寧郡】
R8.1.30	県知事要望（川内宮之城道路建設促進期成会）【鹿児島県庁】
R8.2.3	九州地方整備局要望（川内宮之城道路建設促進期成会） 【九州地方整備局】
R8.2.15	Workわくマルシェ2025出展（薩摩川内市企業連携協議会） 【SSプラザせんだい】
R8.2.25	川内港利用促進セミナー（薩摩川内市貿易振興協会） 【国際交流センター】
R8.3.4～	韓国慶尚南道昌寧郡産玉葱3ｔ試行輸入・販売【県内】
R8.3.17	海外展開スタートダッシュセミナーin鹿児島（ジェトロ鹿児島） 【マーク名山】
R8.3.18	ゼロから分かるハラール入門セミナー【センノオト】

3　川内港の整備促進

国、鹿児島県に対し、各要望団体により川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業の整備促進及び早期の上屋、リーファーコンセントの整備、ガントリークレーンの早期供用開始及び低廉な使用料設定などを要望した。

要望団体	要望先	内容	回数
川内港整備促進期成会	国土交通省 九州地方整備局	港湾関連予算の確保、令和７年度の唐浜ふ頭暫定供用時のハーバークレーンの円滑な運用、早期の上屋及びリーファーコンセントの整備、ガントリークレーンの可能な限り早期の供用開始及び低廉な使用料設定、その他施設の整備など	3回
	鹿児島県 北薩地域振興局		2回
川内宮之城道路建設促進期成会	九州地方整備局 鹿児島県	川内宮之城道路の高規格道路としての位置付け、早期建設など	2回
薩摩川内市薩摩川内市議会	鹿児島県	川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業による新たなふ頭整備促進など	1回
薩摩川内市貿易振興協会	自由民主党 港湾議員連盟	唐浜埠頭への早期の上屋、リーファーコンセント等の整備、ガントリークレーンの可能な限り早期の供用開始及び低廉な使用料の設定など	1回

4　川内港の利用促進

（1）コンテナ及び丸太取扱量

令和７年のコンテナ取扱量は、対前年比９４.１％の２１,２６６TEUとなった。

実入りコンテナの取扱量は、肥料や建築資材などの増加で昨年を上回る１５,６９６TEUとなり、２年連続で過去最高を更新した。

また、丸太取扱量は、対前年比１１７．３％の１６６，１４７㎥で過去最高となった。

ア　コンテナ取扱量（TEU、%）

区分	令和6年	令和7年	対前年比
輸入	11,198	10,570	94.4
輸出	11,410	10,696	93.7
計	22,608	21,266	94.1
実入り	15,567	15,696	100.8

イ　丸太取扱量（㎥、%）

区分	令和6年	令和7年	対前年比
輸(移)出	141,655	166,147	117.3

（2）川内港を利用した貿易活動に対する補助金交付

ア　貿易（コンテナ）補助金

区分		事業者数	数量	補助金額
輸出		47社	834本	17,390千円
輸入		92社	919本	18,670千円
加算	リーファー		21本	210千円
	農産品		19本	190千円
	薩摩國		0本	0千円
バラ			1船	400千円
合計				36,860千円

イ　木材・製材輸出促進補助金

区分	事業者数	数量	補助金額
木材	11社	32,330㎥	9,530千円
燻蒸	10社	32,060㎥	3,750千円
製材	2社	102㎥	380千円
合計	23社	64,492㎥	13,660千円

ウ　リーファーコンテナ利用促進補助金

区分	事業者数	数量	補助金額
輸出入	2社	39本	706千円
合計	2社	39本	706千円

エ　クレーン使用料支援補助金

区分	事業者数	時間	補助金額
輸出入	2社	24,690	2,095千円
合計	2社	24,690	2,095千円

オ　海外展開支援補助金

区分	事業者数	回数	補助金額
輸出	6社	11回	992千円
合計	6社	11回	992千円

（3）新規コンテナ航路の誘致
・薩摩川内市が、台湾との貿易統計、事業者ヒアリング、現地視察など、台湾航路再開に向けた調査を実施した。

（4）行政、荷役業者等と一体となったポートセールス
・県内・県外ポートセールス訪問件数　延べ２１４件

（5）川内港利用促進の取組
ア　貿易補助金の拡充
・海外展開支援補助金をこれまでの市内産品の輸出に加え、新たに市内に販路を持つ事業者の輸入に係る渡航を伴う事前調査を補助対象に加えた。
イ　貿易補助金交付申請手続きの簡素化
・申請者の負担軽減のため、令和８年度から実施する貿易補助金交付申請書のこれまでの原本郵送に加え、ＰＤＦ添付によるメール申請も可とする手続きの変更を周知した。

（6）友好都市との貿易促進の取り組み
・友好都市の韓国慶尚南道昌寧郡に貿易交流調査団を派遣し、タマネギや加工食品などの輸入や丸太の輸出に係る商談を実施した結果、タマネギの試行輸入・販売の実施やヒノキ材の輸出に向けた取組が進んでいる。

5　貿易に関する講演会及び研修会等の開催

（1）薩摩川内港ポートセミナーin関西
・国、県、船社、物流企業など８０名出席
・川内港・企業誘致のプレゼン、事例発表、講演会及び情報交換会を実施した。

（2）海外展開支援セミナー（台湾輸出セミナー）
・ジェトロ、日本貿易保険（ＮＥＸＩ）等の講演
・鹿児島銀行台北駐在員事務所の取り組みについての講演
（3）川内港利用促進セミナー
・薩摩川内市貿易振興協会の各種貿易補助金の概要説明
・令和８年度から再開される小口混載サービスについての市、代理店等の説明
（4）川内港利用促進協議会
・毎月定例会（営業会議）を開催し、貨物の動きやポートセールス状況等について情報共有を行った。

6　貿易に関する情報発信

（1）協会会報（Ｎｏ．３９）　　令和７年６月発行
（2）川内港ニュース（ｖｏｌ．９）　　令和７年４月発行
（3）協会ホームページの運用　川内港や貿易補助金の紹介
（4）KKBかごしままるごとフェス2025及びWorkわくマルシェ2025に出展し、川内港や貿易振興協会の取り組みをPR

7　会員加入促進

・令和８年３月３１日 現在　　会員数９３社

議案第２号　令和７年度収支決算

令和７年度薩摩川内市貿易振興協会収支決算書

（令和７年４月１日～令和８年３月３１日）

収入の部

（単位:円）

科　目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算現額 (C)	予算現額 (D)	比較増減	説　明
会　費	1,500,000		1,500,000	1,465,000	−35,000	会 費(293口)
薩摩川内市補助金	73,597,000		73,597,000	73,597,000	0	
川内港利用促進事業費補助金	56,700,000		56,700,000	56,700,000	0	
川内港PR事業費補助金	3,427,000		3,427,000	3,427,000	0	
輸出促進支援事業費補助金	2,000,000		2,000,000	2,000,000	0	
事務局活動費補助金	11,470,000		11,470,000	11,470,000	0	
負担金	500,000		500,000	500,000	0	鹿児島県
	200,000		200,000	200,000	0	川内商工会議所
委託料	400,000		400,000	400,000	0	川内港検疫衛生管理推進協議会事務委託金
繰越金	3,981,033		3,981,033	3,981,033	0	前年度繰越金
諸収入	967		967	55,883	54,916	預金利息他
合　計	80,179,000		80,179,000	80,198,916	19,916	

支出の部

（単位:円）

科　目	予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C)	決算額 (D)	返納額 (C)-(D)	不用額 (C)-(D)-(E)	説　明
川内港利用促進事業費	56,700,000	0	56,700,000	53,320,655	3,379,345	0	
貿易補助金	32,000,000	4,900,000	36,900,000	36,860,000	40,000	0	コンテナ補助金
木材輸出促進補助金	14,400,000	0	14,400,000	13,280,000	1,120,000	0	
製材輸出促進補助金	500,000	0	500,000	380,000	120,000	0	
小口混載サービス利用促進補助金	500,000	−100,000	400,000	0	400,000	0	
内航モーダルシフト補助金	500,000	0	500,000	0	500,000	0	
台風対策等支援補助金	4,100,000	−4,100,000	0	0	0	0	
タグボート回航補助金	700,000	−700,000	0	0	0	0	
リーファーコンテナ利用促進支援補助金	1,000,000	0	1,000,000	705,600	294,400	0	冷蔵・冷凍用電源施設使用料補助
クレーン使用料支援補助金	3,000,000	0	3,000,000	2,095,055	904,945	0	ハーバークレーン使用料補助
川内港PR事業費	4,927,000	0	4,927,000	3,711,245	724,989	490,766	
川内港ポートセミナー事業費	3,077,000	0	3,077,000	2,446,351	630,649	0	ポートセミナー開催費
川内港だより発行事業費	150,000	0	150,000	55,660	94,340	0	
川内港利活用推進費	1,700,000	0	1,700,000	1,209,234		490,766	PRイベント出展料、ノベルティ他
輸出促進支援事業費	2,000,000	0	2,000,000	991,540	1,008,460	0	
農産品輸出促進トライアル支援補助金	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	0	
海外展開支援補助金	1,000,000	0	1,000,000	991,540	8,460	0	
事務局活動費	16,502,000	0	16,502,000	13,260,164	2,102,206	1,139,630	
給　料	9,790,000	0	9,790,000	9,297,679	363,238	129,083	職員3名
福利厚生費	1,702,000	0	1,702,000	1,574,785	93,863	33,352	職員3名
報償費	6,000	0	6,000	6,000	0	0	監査謝金
旅　費	905,000	0	905,000	248,272	484,556	172,172	ポートセールス
需用費	814,000	−32,000	782,000	402,326	0	379,674	会報、光熱水費他
役務費	1,647,000	0	1,647,000	934,808	525,479	186,713	通信運搬費、振込手数料他
使用料及び賃借料	1,511,000	0	1,511,000	650,294	635,070	225,636	公用車・パソコンリース料他
備品購入	0	32,000	32,000	32,000	0	0	サーバー
負担金	127,000	0	127,000	114,000	0	13,000	日本関税協会他
予備費	50,000	0	50,000	0	0	50,000	
合　計	80,179,000	0	80,179,000	71,283,604	7,215,000	1,680,396	

収入額	支出額	返納額	繰越金
80,198,916	71,283,604	7,215,000	1,700,312

議案第３号　令和８年度事業計画

1　理事会・総会

理 事 会：R8.5.20　総会提出議案について
総　　会：R8.5.20　令和7年度事業報告及び収支決算について
令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
役員の一部改選について

2　川内港の整備促進

関係機関と一体となった国、県等への要望活動
（1）経済社会活動の確実な回復と経済好循環の加速・拡大などに必要な港湾関連予算の確保
（2）川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業の整備推進・早期完成
（3）唐浜埠頭への早期の上屋及びリーファーコンセントの整備
（4）ガントリークレーンの可能な限り早期の供用開始及び低廉な使用料設定
（5）その他施設の整備

3　川内港の利用促進

（1）「川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備に向けた集荷戦略」に基づく集荷目標及び集荷対策
ア 集荷目標　　５万ＴＥＵ（令和１１年度）
イ 集荷対策
・中国航路・台湾航路の復活
・内航航路の利用促進
・薩摩國広域輸出促進協議会による地域産品の輸出促進
・小口混載サービスの利用促進
・ポートセールスの継続強化
ポートセミナーin東京の開催
官民連携によるポートセールスの実施
物流業者に向けた営業訪問の強化
・友好都市との輸出入促進の強化など

（2）川内港を利用した貿易活動に対する補助金の交付及び拡充
ア　貿易（コンテナ）補助金
イ　木材輸出促進補助金
ウ　製材輸出促進補助金
エ　小口混載サービス利用促進補助金（拡充）
・補助対象者に小口混載サービスを提供する利用運送事業者（第２種）を追加
オ　内航移出入モーダルシフト補助金
カ　リーファーコンテナ利用促進支援補助金

キ　台風対策等支援補助金（拡充）
・補助対象に京泊埠頭と唐浜埠頭間のコンテナ移送経費に対する補助（1/2）を追加
ク　クレーン使用料支援補助金
ケ　農産品輸出促進トライアル補助金
コ　海外展開支援補助金

4　貿易に関する講演会及び研修会等の開催

（1）ポートセミナーin東京
（2）川内港動物・植物検疫連絡協議会研修会
（3）川内港利用促進協議会定例会（営業会議）

5　貿易に関する情報発信

（1）協会会報（Ｎｏ．４０）の発行
（2）川内港ニュース（Ｖｏｌ．１０）の発行
（3）協会ホームページの運用
（4）物流展等への出展による川内港のＰＲ

6　会員加入促進

会員数100社（目標）

議案第４号　令和８年度 収支予算

（令和８年４月１日～令和９年３月３１日）

収入の部

（単位:円）

科目	令和８年度予算額	令和７年度予算額	比較増減	説明
会費	1,500,000	1,500,000	0	会費（300口）
薩摩川内市補助金	75,484,000	73,597,000	1,887,000	
川内港利用促進事業費補助金	56,500,000	56,700,000	-200,000	
川内港ＰＲ事業費補助金	4,436,000	3,427,000	1,009,000	
輸出促進支援事業補助金	2,000,000	2,000,000	0	
事務局活動費補助金	12,548,000	11,470,000	1,078,000	
負担金	500,000	500,000	0	鹿児島県
	200,000	200,000	0	川内商工会議所
委託料	400,000	400,000	0	川内港検疫衛生管理推進協議会事務委託金
繰越金	1,700,312	3,981,033	-2,280,721	前年度繰越金
諸収入	9,688	967	8,721	預金利息他
合計	79,794,000	80,179,000	-385,000	

支出の部

（単位：円）

科目	令和８年度予算額	令和７年度予算額	比較増減	説明
川内港利用促進事業費	56,500,000	56,700,000	-200,000	
貿易補助金	32,000,000	32,000,000	0	コンテナ補助金
木材輸出促進補助金	14,400,000	14,400,000	0	
製材輸出促進補助金	1,000,000	500,000	500,000	
小口混載サービス利用促進補助金	1,000,000	500,000	500,000	
内航移出入モダールシフト補助金	500,000	500,000	0	内航コンテナ補助金
台風対策等支援補助金	3,600,000	4,100,000	-500,000	
タグボート回航補助金	0	700,000	-700,000	
リーファーコンテナ利用促進支援補助金	1,000,000	1,000,000	0	冷蔵・冷凍用電源施設使用料補助
クレーン使用料支援補助金	3,000,000	3,000,000	0	ハーバークレーン使用料補助
川内港ＰＲ事業費	4,918,000	4,927,000		
薩摩川内港ポートセミナー事業費	4,000,000	3,077,000	923,000	ポートセミナー開催費
薩摩川内港だより発行事業費	150,000	150,000	0	
薩摩川内港利活用推進費	768,000	1,700,000	-932,000	
川内港輸出促進支援事業費	2,000,000	2,000,000	0	
農産品輸出促進トライアル支援補助金	1,000,000	1,000,000	0	
海外展開支援補助金	1,000,000	1,000,000	0	
事務局活動費	16,351,000	16,502,000	-151,000	
給料	11,100,000	9,790,000	1,310,000	職員３名
福利厚生費	2,400,000	1,702,000	698,000	職員３名
報償費	6,000	6,000	0	監査謝金
旅費	508,000	905,000	-397,000	ポートセールス
需用費	495,000	814,000	-319,000	会報、光熱水費他
役務費	1,002,000	1,647,000	-645,000	通信費運搬費、振込手数料他
使用料及び賃借料	730,000	1,511,000	-781,000	公用車リース料、パソコンリース代他
負担金	110,000	127,000	-17,000	日本関税協会他
予備費	25,000	50,000	-25,000	
合計	79,794,000	80,179,000	-385,000	

議案第５号　役員の一部改選について

薩摩川内市貿易振興協会の会長について、橋口　知章　氏から退任の申し出があったことから、新たな会長を次のとおり提案する。

役員名	企業・団体名	役職名等	氏名
会長	川内商工会議所	会頭	藤井　廣明

薩摩川内市貿易振興協会　役員名簿

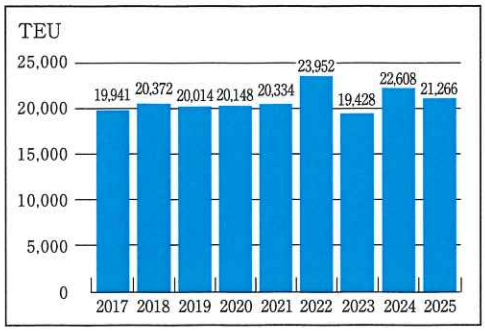
令和８年５月２１日現在

NO	役員名	会社名	役職名	氏名
1	会長	川内商工会議所	会頭	藤井廣明
2	副会長	川内商工会議所	副会頭	小田原浩
3	〃	中越パルプ工業㈱	執行役員 川内工場長	茨木源臣
4	〃	九州電力㈱	執行役員 川内原子力総合事務所長	池田純也
5	専務理事	薩摩川内市貿易振興協会	事務局長	末永隆光
6	理事	薩摩川内市商工会	会長	岩下王武
7	〃	北さつま農業協同組合	川内総合支所長	狭間幸弘
8	〃	鹿児島県漁業協同組合 川内支所	支所運営委員長	小倉義宏
9	〃	京セラ㈱	鹿児島川内工場長	村上潔
10	〃	鹿児島県建設業協会	川内支部長	外薗太一郎
11	〃	㈱植村組	代表取締役	植村一
12	〃	小城製粉㈱	取締役会長	小城年久
13	〃	鹿児島県石油販売業協同組合	薩摩川内支部長	坊野好伸
14	〃	日本通運㈱	薩摩川内支店長	吉野友倫
15	〃	西日本興産㈱	代表取締役社長	柳忠
16	〃	中越物産㈱	代表取締役	下須嘉行
17	〃	㈱外薗運輸機工	代表取締役	外薗直樹
18	〃	川内商工会議所	専務理事	佐多孝一
19	〃	薩摩川内市	経済シティセールス部 産業戦略監	中俣哲男
20	監事	㈱鹿児島銀行	執行役員川内支店長	中道秀樹
21	監事	㈱南日本銀行	川内支店長	門之園充

【役員の任期　令和６年４月１日～令和９年３月３１日】

コンテナ取扱量について

薩摩川内港の2025年のコンテナ取扱量は、前年比94%の21,266TEUとなりましたが、実入りコンテナの取扱量は15,696TEUとなり2年連続で過去最高を記録しました。また、木材は166,147㎥となり過去最高を記録しました。



	輸出 取扱量(TEU)	輸入 取扱量(TEU)
2017年	9,795	10,146
2018年	10,012	10,360
2019年	10,065	9,949
2020年	10,193	9,955
2021年	10,099	10,235
2022年	11,853	12,099
2023年	9,829	9,599
2024年	11,410	11,198
2025年	10,570	10,696

木材実績 (㎥)

	バラ貨物数量	コンテナ貨物数量	計
2019年	27,929	2,027	29,956
2020年	44,505	7,248	51,753
2021年	106,247	5,833	112,080
2022年	139,689	14,785	154,474
2023年	130,323	10,666	140,989
2024年	136,152	5,503	141,655
2025年	158,962	7,185	166,147

輸出・入コンテナ数量上位10商品

	令和6年		
順位	商品名	コンテナ数	TEU
1	パルプ(輸出)	2,818	4,348
2	紙(輸出)	1,546	2,920
3	ハウス部材	806	1,569
4	魚粉	649	895
5	飼料	379	708
6	ペレット	290	576
7	タピオカ澱粉	371	391
8	肥料	205	378
9	丸太(輸出)	186	372
10	タピオカパウダー	107	214
合計		7,357	12,371

	令和7年		
順位	商品名	コンテナ数	TEU
1	パルプ(輸出)	3,119	4,717
2	紙(輸出)	1,225	2,255
3	建築資材	964	1,882
4	飼料	599	1,168
5	肥料(輸出)	424	728
6	魚粉	461	668
7	丸太(輸出)	204	408
8	ペレット(輸出)	182	362
9	点火プラグ(輸出)	215	248
10	タピオカ澱粉	187	187
合計		7,580	12,623

輸出入コンテナ取扱実績(実入) (TEU)

	輸出	輸入	計
2020年	6,836	6,901	13,737
2021年	7,267	5,988	13,255
2022年	9,254	5,757	15,011
2023年	5,897	7,161	13,058
2024年	9,544	6,023	15,567
2025年	9,497	6,199	15,696

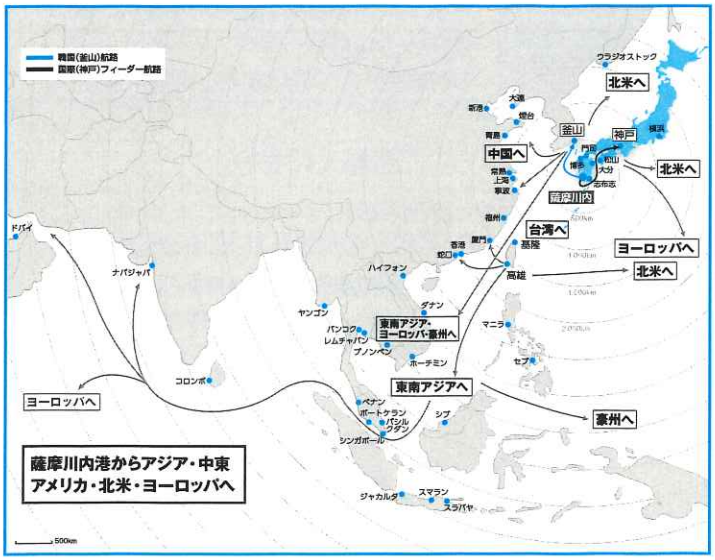
コンテナ取扱実績 (TEU)

	実入	実入+空
2020年	13,737	20,148
2021年	13,255	20,334
2022年	15,011	23,952
2023年	13,058	19,428
2024年	15,567	22,608
2025年	15,696	21,266

世界を結ぶネットワーク　薩摩川内港から世界各国へ充実の輸送サービス！

航路	船社	寄航曜日	寄港地
韓国航路(週1便)	興亜LINE(株)(HEUNG-A LINE)	月	休止中
		水	釜山→志布志(月)→長崎(火)→熊本(火)→薩摩川内(水)→八代(木)→伊万里(金)→釜山
韓国航路(週2便)	高麗海運(株)(KMTC)	金	釜山→門司(月)→伊万里(火)→長崎/八代(水)→志布志(木)→薩摩川内(金)→釜山
		月	釜山→境港(木)→舞鶴・敦賀(金)→金沢(土)→薩摩川内(月)→釜山
国際フィーダー航路(週1便)	OOCL・井本海運	土	神戸→薩摩川内(土)→神戸　※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便

※小口混載サービスは毎月第1，第3金曜日出港　(2026年4月現在)



【主な行き先】

《韓国・中国・台湾・東南アジア》

◉釜山 ◉寧波 ◉基隆 ◉ポートケラン
◉常熟 ◉厦門 ◉ハイフォン ◉パシルクダン
◉大連 ◉蛇口 ◉ホーチミン ◉ジャカルタ
◉新港 ◉香港 ◉マニラ ◉スラバヤ
◉煙台 ◉連雲港 ◉バンコク ◉ヤンゴン
◉青島 ◉福州 ◉レムチャバン ◉コロンボ
◉上海 ◉高雄 ◉シンガポール

《インド・中近東・アフリカ》

◉ナバジャパ
◉ピパバブ
◉チェンナイ
◉カラチ
◉ジュベル・アリ
◉モンバサ

《豪州・欧州・北米》

◉シドニー ◉サザンプトン
◉メルボルン ◉ロサンゼルス
◉ブリスベン ほか
◉ロッテルダム
◉ハンブルク

薩摩川内港貿易補助金のご案内

貿易補助金

外貨コンテナ船又はその他外国貿易船を利用し、外国との商取引を行う事業者(荷主)に対して交付します。

補助金額	継続利用事業者	◇コンテナ貨物(1個当たり) 2万円 ◇1年度当たりの上限額 25本 50万円
	新規利用事業者	◇コンテナ貨物(1個当たり) 2万円 ◇加算額 10万円 上限60万円(10万円+2万円×25本)
	リーファーコンテナ加算	◇上記にそれぞれ 1万円 ◇1年度当たりの上限額 25本 25万円
	農産品加算	◇上記にそれぞれ 1万円 ◇1年度当たりの上限額 25本 25万円
	薩摩國農産品加算	◇上記にそれぞれ 2万円 ◇1年度当たりの上限額 25本 50万円
	バラ貨物	◇1kg当たり 1円 ◇1年度当たりの上限額 40万円

※農産品：農畜水産品、加工食品、焼酎・水等の食品
※農産品加算：農産品を輸出する場合の加算
※薩摩國農産品加算：薩摩國広域輸出促進協議会を構成する自治体内で生産、製造された農産品を輸出する場合の加算

小口混載サービス補助金

薩摩川内港において、コンテナ利用運送事業者(第2種)による小口混載サービスを開設、提供した事業者及び利用した事業者(荷主)に対して交付します。

補助金額	開設事業者	10万円(1回限り)
	提供事業者	1回当たり2万円 (年度上限額50万円)
	新規・継続利用事業者	1回当たり5千円 (年度上限額10万円)

農産品輸出促進トライアル補助金

薩摩川内港を利用した農産品の輸出で新規の輸出、または、新たな国、地域への輸出を行う事業者(荷主)に対して交付します。

補助対象経費	輸出に係る陸送・海上輸送・保管料・通関費
補助金額	対象経費1/2 (1事業者上限20万円)

※農産品：農畜水産品、加工食品、焼酎・水等の食品

木材輸出促進補助金

薩摩川内港を利用して木材を輸出した事業者(荷主)に対して交付します。なお、貿易補助金との重複受給はできません。

補助金額

区分	常熟港外				常熟港			
	区分	単価	1年度当たりの上限		区分	単価	1年度当たりの上限	
コンテナ貨物	新規	4万円	30本	120万円	新規	5万円	30本	150万円
	継続	3万円	30本	90万円	継続	4万円	30本	120万円
	燻蒸	15万円	3回	45万円	燻蒸	15万円	3回	45万円
バラ貨物	利用事業者	45万円	2隻	90万円	利用事業者	45万円	4隻	180万円
	燻蒸	15万円	2回	30万円	燻蒸	15万円	4回	60万円

※常熟港外と常熟港の重複受給は可

製材輸出促進補助金

製材を輸出した事業者(荷主)に対して交付します。

補助金額	新規利用事業者	◇コンテナ貨物(1個当たり) 6万円 ◇1年度当たりの上限額 180万円
	継続利用事業者	◇コンテナ貨物(1個当たり) 4万円 ◇1年度当たりの上限額 120万円
	新規・継続利用事業者	◇バラ貨物(1kg当たり) 2円 ◇1回当たりの上限額 50万円 ◇1年度当たりの上限額 100万円

内航移出入モーダルシフト補助金

内航コンテナに対する補助金を事業者(荷主)に対して交付します。

補助金額	1個当たり1万円(上限額20万円)

海外展開支援補助金

市内産品の生産事業者や、海外からの輸入品の販路を持つ事業者の貿易事業を促進するため、見本市等に参加する費用及び渡航を伴う調査等の費用に対して交付します。

補助対象経費	・海外で開催される見本市等への出展費用 ・輸出入に係る事前調査等の費用
補助金額	・補助対象経費の1/2 ・1事業者あたりの年度内上限額 20万円

お問合せ 薩摩川内港の利用についてのお問合せは、以下にご連絡ください。

■ **薩摩川内港の利用・貿易アドバイス等に関するご相談**

薩摩川内市経済シティセールス部産業戦略課 グローバルグループ
TEL 0996-23-5111 (内線5771)
メールアドレス global@city.satsumasendai.lg.jp

■ **貿易補助金等に関するご相談**

薩摩川内市貿易振興協会 下池・豊田
TEL／FAX 0996-25-3300
メールアドレス boushin@kssb-satsumasendai.com

■ **コンテナサービス利用(ブッキング、見積り依頼等)に関する問合せ**

日本通運㈱薩摩川内支店川内海運事業所	TEL 0996-31-2521
中越物産㈱	TEL 0996-26-3335
鹿児島海陸運送㈱谷山営業所	TEL 099-262-0005
㈱共進組	TEL 099-203-0794
㈱上組志布志支店鹿児島出張所	TEL 099-269-4523

■ **小口混載サービス利用に関する問合せ**

㈱アリスペッド ジャパン 福岡支店 TEL 092-720-5370

【編集・発行】薩摩川内市貿易振興協会 〒895-0011 鹿児島県薩摩川内市天辰町2211-1(薩摩川内市国際交流センター内)